

(監修: 労働条件・中小労働対策局)

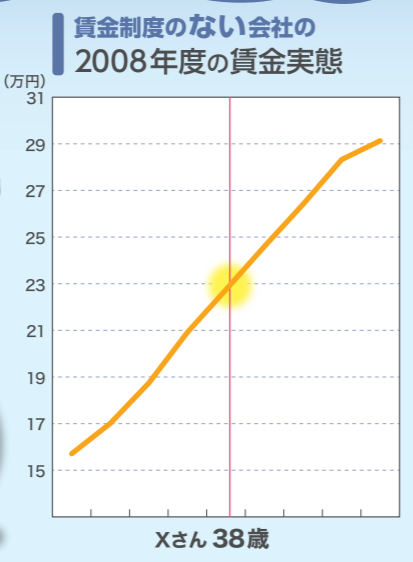
# 賃金制度があるorないどっちがハッピー!?

「賃金制度」が「ある」「ない」では、どのような違いがあるのでしょうか? 「制度があれば、来年、その翌年も賃金の水準が決まっています安心!」...その通りですが、それだけではないのです。働く人にとっては、目標が明確で将来設計をきちんと立てることができます。モチベーションも上がり、役割と責任を感じて仕事に臨むことができ、そのことが企業の成長にもつながります。では、具体的に賃金制度の有無の違いを見てみましょう。



まず  
こっちを

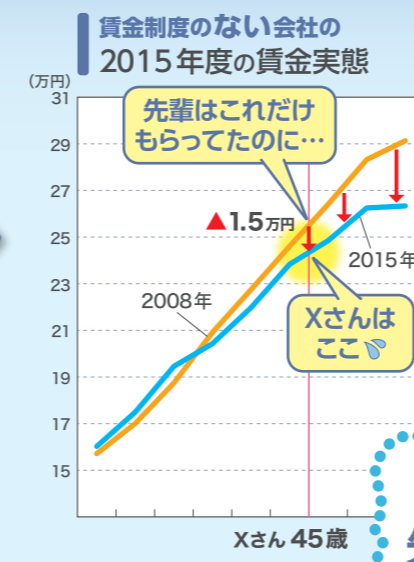
## もしも賃金制度がなければ...



仕事を頑張れば、本当に賃金は上がるのかなあ...



7年後



45歳になったXさんは... この先不安



賃金制度がないので先輩の額に届かなかった...

検証

さて、どっちがハッピーか一目瞭然ですね!!



役割と責任感じて仕事してます!



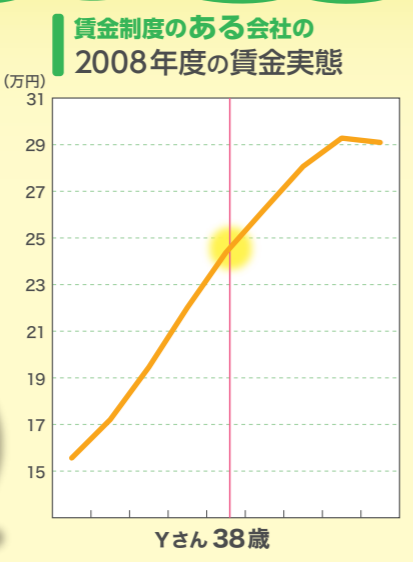
きちんと評価されてるから頑張るぞ!

目標が明確でモチベーションUP!

企業にとっても経営計画が立てやすい!!

では次にこっちを

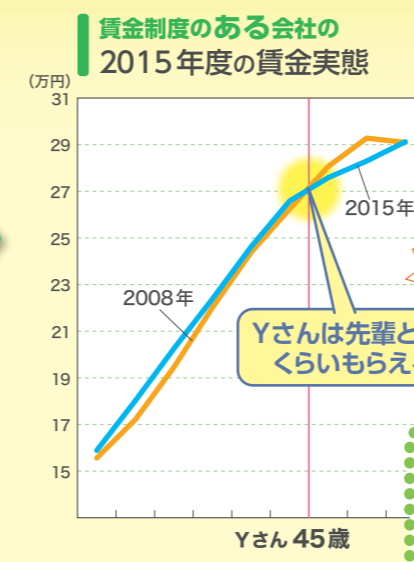
## もしも賃金制度があれば...



将来いくらもらえるか分かって安心!



7年後



45歳になったYさんは...



賃金制度がしっかりあるので安心です!!

結論

雇用が安定し、働く人も、企業も幸せです!!

制度の「ある」「ない」で格差はますます広がる